

地方独立行政法人福岡市立病院機構会計規程第39条第1項の規定に基づき、一般競争入札により、日本国と欧州連合との間の協定の規定が適用される調達契約の落札者を決定したので、地方独立行政法人福岡市立病院機構契約規程の特例を定める要綱第12第2項の規定により次のように公告する。

令和4年11月1日

地方独立行政法人福岡市立病院機構  
理事長 原 寿郎

1 物品の名称及び数量

一般撮影室 FPD システム CALNEO Smart

2 この公告に係る契約に関する事務を担当する部課の名称及び所在地

地方独立行政法人福岡市立病院機構福岡市立こども病院事務部総務課  
福岡市東区香椎照葉五丁目1番1号

3 落札者を決定した日

令和4年11月1日

4 落札者の名称及び住所

富士フィルムメディカル株式会社 九州支社 執行役員支社長 葛城 巧二  
福岡市博多区博多駅前4丁目13番19号

5 落札金額

30,900,000円

6 契約の相手方を決定した手続き

随意契約

7 随意契約理由

当院で使用するフラットパネルシステムの技術的要件としては、高画質化の根幹である画像処理技術において、乳児～小児領域の画像生成パラメータの微調整が可能であることが重要であり、これは選定業者製フラットパネルシステムでしか実現できないものである。また、当院の画像管理システム(PACS)及び放射線科情報システム(RIS)は選定業者製であるため、連携面での親和性も高く、他社製品となれば患者登録が二重に必要ななど、ワークフロー面で支障が生じることが考えられる。前述のとおり、当院が求めるフラットパネルシステムの性能や条件を満たしているのは、選定業者の当該機器のみであり、院内の医療機器選定委員会においても承認を得ているものである。

当該機器は、既存システムとの連携が必要であることやメーカーからの直接販売となることなどにより、メーカー以外では取り扱うことができないことから、当該業者を選定したものの。